

■オホーツク管内の状況及び学力向上策（小学校数：77校、児童数：1837人）（中学校数：49校、生徒数：1813人）

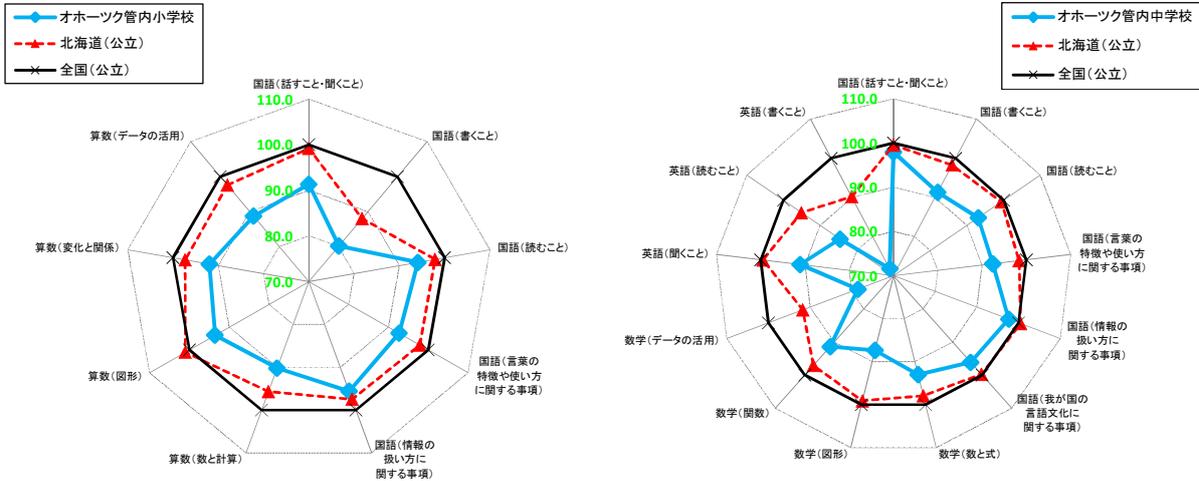
【教科全体の状況】

平均正答率	小学校国語	小学校算数	中学校国語	中学校数学	中学校英語
オホーツク管内	62[62.3]	57[56.9]	66[66.4]	45[45.4]	39[39.0]
全国	67[67.2]	63[62.5]	70[69.8]	51[51.0]	46[45.6]

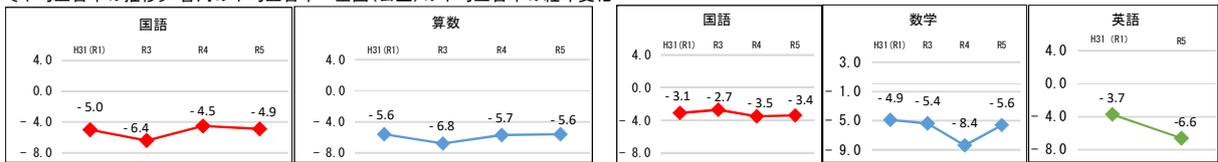
小学校

中学校

〔リーダーチャート〕 教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況(管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



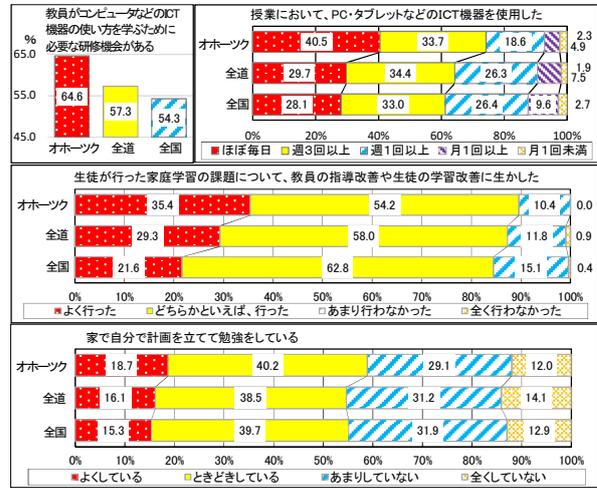
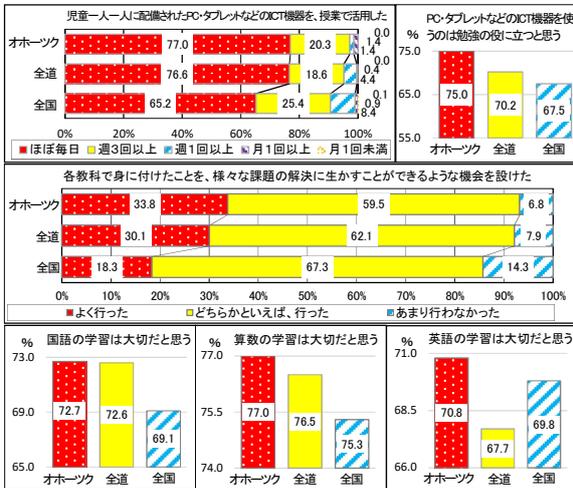
〔平均正答率の推移〕 管内の平均正答率－全国(公立)の平均正答率の経年変化



【質問紙の状況】

小学校

中学校



【上記結果の考えられる要因の分析】

小学校

管内の多くの小学校において、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を授業で活用したことにより、授業改善が図られ、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思うと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

管内の多くの小学校において、各教科で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けたことにより、児童が各教科の学が意義を実感できるようになり、国語、算数及び英語の学習は大切だと思うと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

中学校

管内の多くの中学校において、教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修を実施したことにより、授業改善が図られ、授業において、PC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用したと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

管内の多くの中学校において、生徒が行った家庭学習の課題について、教員の指導改善や生徒の学習改善に生かしたことにより、授業との関連を図った家庭学習が促進され、家で自分で計画を立てて勉強していると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【オホーツク管内の学力向上策】については、次ページの学力向上の取組を参照ください。

# オホーツク管内における学力向上の取組

## 1. 管内教育の重点(学力)

- 「思考力・判断力・表現力等」の育成に向けた授業改善
- ICTを効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- 平常時の1人1台端末の持ち帰りやMEXCBT等を活用した学習習慣の確立

## 2. 具体的な改善策

### (1) 「思考力・判断力・表現力等」の育成に向けた授業改善

- 管内教育委員会教育長部会及び校長会と連携し、全ての小・中学校において、自校の学力向上「ロードマップ」に基づいた取組の実施状況を把握するとともに、各種調査結果を踏まえた成果検証の推進に向け指導助言する。
- 学校教育指導訪問において、各教科等で児童生徒に身に付けさせる資質・能力の明確化を図るとともに「思考・判断・表現」及び記述力向上に重点を置いた組織的・計画的な授業改善に向け、指導助言する。

### (2) ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

- 学校教育指導訪問において、自校の学力向上「ロードマップ」及び状況確認表等により、各学校の取組状況を把握するとともに、1人1台端末の効果的な活用について、好事例を普及する。
- 学校等の要望に応じて実施する教師力向上セミナーや「授業力向上推進グループ」、管内教育研究団体と連携したセミナーを実施し、教員のICT活用指導力向上を図る。

### (3) 平常時の1人1台端末の持ち帰りやMEXCBT等を活用した学習習慣の確立

- 局独自研修において、家庭学習の手引を活用した授業と連動した家庭学習の組織的な推進及びMEXCBTの活用について指導助言を行う。
- 自主・自律的な学習習慣・生活習慣確立モデル事業を活用し、1人1台端末の持ち帰りによる学習習慣の確立に向けた好事例を普及する。

## 3. 令和5年度(2023年度)の取組

月	(1) 「思考力・判断力・表現力等」の育成に向けた授業改善	(2) ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	(3) 平常時の1人1台端末の持ち帰りやMEXCBT等を活用した学習習慣の確立
4	企画総務課と教育支援課が連携した「教育局小・中学校情報データベース」 (義務教育指導監と義務教育指導班の情報共有、各学校の取組の実施状況、課題等を共有)(通年)		
5	学校教育指導(1次協議):ロードマップ等を活用した学校課題、授業改善の方向性の把握	「授業力向上推進グループ」(小:紋別市 中:北見市)と連携した取組(2月まで)	
6	第1回EBE協議会		
7	学校教育指導(2次協議):ロードマップ等を活用した改善状況の確認、授業改善に向けた指導助言(12月まで)	「自主・自律的な学習習慣・生活習慣確立モデル事業」(北見市、美幌町)と連携した取組(2月まで)	
8	「オホーツク 夏の教育セミナー」 全国学力・学習状況調査の分析及び取組の検証		
9・10	全国・学力学習状況調査問題資料の提供		
11	公開研究会等における指導助言 第2回EBE協議会		
12	「オホーツク管内教育推進の重点」の年度末評価による、取組の成果の検証		
	ほっかいどう専科教員授業力向上セミナー		
1	小学校国語局独自セミナー 第3回EBE協議会		
2	学校教育指導(3次協議):ロードマップ等を活用した達成状況の把握及び次年度の方向性を確認	「学習習慣の確立」に係る事例の提供	授業力向上セミナー 授業支援ツールの作成・提供
3			教師力向上セミナー(通年)